



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月12日

上場会社名 日本プラスチック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長 (氏名) 豊田 剛志 TEL 0544-58-9080
 定時株主総会開催予定日 2022年6月29日 配当支払開始予定日 2022年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（動画配信を予定しております）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年3月期 | 86,504 | 4.1 | △722 | — | △289 | — | △8,018 | — |
| 2021年3月期 | 83,065 | △21.7 | 1,288 | △71.4 | 1,669 | △58.5 | △1,045 | — |

(注) 包括利益 2022年3月期 △5,047百万円 (—%) 2021年3月期 △1,405百万円 (—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2022年3月期 | △419.41 | — | △26.6 | △0.4 | △0.8 |
| 2021年3月期 | △54.35 | — | △3.1 | 2.2 | 1.6 |

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 0百万円 2021年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2022年3月期 | 79,536 | 27,377 | 34.4 | 1,432.03 |
| 2021年3月期 | 74,536 | 32,911 | 44.2 | 1,721.28 |

(参考) 自己資本 2022年3月期 27,377百万円 2021年3月期 32,911百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2022年3月期 | 1,306 | △6,869 | 6,378 | 12,310 |
| 2021年3月期 | 5,285 | △5,862 | 1,790 | 10,597 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2021年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 | 388 | — | 1.1 |
| 2022年3月期 | — | 15.00 | — | 5.00 | 20.00 | 388 | — | 1.3 |
| 2023年3月期 (予想) | — | 5.00 | — | 15.00 | 20.00 | | 27.3 | |

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|------|-------|---|-------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 110,000 | 27.2 | 2,500 | — | 2,300 | — | 1,400 | — | 73.22 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.12「2. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2022年3月期 | 19,410,000株 | 2021年3月期 | 19,410,000株 |
| 2022年3月期 | 291,830株 | 2021年3月期 | 289,889株 |
| 2022年3月期 | 19,119,218株 | 2021年3月期 | 19,231,735株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|--------|---|-------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年3月期 | 33,112 | △2.8 | △1,930 | — | 530 | △54.6 | △6,195 | — |
| 2021年3月期 | 34,069 | △12.9 | △750 | — | 1,168 | △53.1 | △886 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | △323.70 | — |
| 2021年3月期 | △46.03 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 2022年3月期 | 40,342 | 13,612 | 13,612 | 20,308 | 33.7 | 711.22 | — | |
| 2021年3月期 | 40,827 | 20,308 | 20,308 | — | 49.7 | 1,061.02 | — | |

(参考) 自己資本 2022年3月期 13,612百万円 2021年3月期 20,308百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| 連結損益計算書 | 6 |
| 連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (追加情報) | 12 |
| (セグメント情報) | 13 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |
| 4. 個別財務諸表 | 16 |
| (1) 貸借対照表 | 16 |
| (2) 損益計算書 | 18 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 19 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内外の経済は、新型コロナウイルス（以下「新型コロナ」という。）感染拡大に伴う半導体を中心とした部品供給の停滞が長期化しており、自動車は継続的な減産となっていることに加え、2月下旬以降、急激に緊迫化したロシア・ウクライナ情勢等、国際情勢に重大な影響を及ぼす事象が発生し、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当連結会計年度における売上高は、主に第2四半期までの北米及び中国での新型コロナ感染拡大影響からの復旧及び為替影響等により前期比4.1%増の86,504百万円となりましたが、第3四半期以降は、長期化する半導体供給不足の影響等により減収となり、厳しい状況が続いております。損益面では、第2四半期までの増収影響及び合理化効果はあるものの、半導体供給不足による直前での大幅減産により適切な生産体制の確保が困難であったことや、コンテナ不足による海上輸送費の高騰、市況変動に伴う原料の値上げに加え、第3四半期以降の減収影響等により営業損失は722百万円（前期は1,288百万円の営業利益）となりました。経常損失は289百万円（前期は1,669百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は日本での減損損失及び製品保証引当金繰入額の計上等により8,018百万円（前期は1,045百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、新型コロナ感染拡大影響からの復旧はあるものの、半導体供給不足の影響等により27,985百万円と前期に比べ1,422百万円（△4.8%）の減収となりました。セグメント損失は、1,834百万円（前期は738百万円のセグメント損失）となりました。工場での休業実施、諸経費抑制等に努めたものの、減収影響に加え、半導体供給不足による直前での大幅減産により適切な生産体制の確保が困難であったことや、コンテナ不足による海上輸送費の高騰、市況変動に伴う樹脂原料の値上げ等により赤字となりました。

なお、市場環境悪化に伴い、収益性が低下したことから、固定資産の一部回収が困難と判断したため、減損損失4,165百万円ならびに製品保証引当金繰入額1,420百万円を特別損失に計上しております。

② 北米

北米の売上高は、第2四半期までの新型コロナ感染拡大影響からの復旧、新車の立ち上がり及び為替影響等により29,128百万円と前期に比べ1,715百万円（6.3%）の増収となりましたが、第3四半期以降は、長期化する半導体供給不足の影響等により減収となり、厳しい状況が続いております。セグメント損失は、1,436百万円（前期は788百万円のセグメント損失）となりました。第2四半期までの増収影響及びコロナ禍において実施してきた業務の効率化等はあるものの、半導体供給不足による直前での大幅減産により適切な生産体制の確保が困難であったことや、コンテナ不足による海上輸送費の高騰、市況変動に伴う樹脂原料の値上げが長期化していることに加え、第3四半期以降の減収影響、アメリカの賃金上昇に伴う労務費の増加等により赤字となりました。

③ 中国

中国の売上高は、第2四半期までの新型コロナ感染拡大影響からの復旧及び為替影響等により26,276百万円と前期に比べ2,586百万円（10.9%）の増収となりましたが、第3四半期以降は、長期化する半導体供給不足の影響等により減収となり、厳しい状況が続いております。セグメント利益は、第2四半期までの増収影響等はあったものの、第3四半期以降の減収影響、市況変動に伴う樹脂やマグネシウム原料の高騰に加え、賃金上昇に伴う労務費の増加等により2,322百万円と前期に比べ389百万円（△14.4%）の減益となりました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、新型コロナ感染拡大影響からの復旧等により3,114百万円と前期に比べ560百万円（21.9%）の増収となりました。セグメント利益は、増収影響及びコロナ禍において実施してきた業務の効率化等により327百万円と前期に比べ276百万円（546.8%）の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、79,536百万円（前連結会計年度末は74,536百万円）となり、5,000百万円増加いたしました。

流動資産の残高は、45,360百万円（前連結会計年度末は40,323百万円）となり、5,037百万円増加いたしました。これは原材料及び貯蔵品の増加3,137百万円が主な要因であります。

固定資産の残高は、34,176百万円（前連結会計年度末は34,213百万円）となり、37百万円減少いたしました。これは無形固定資産の減少390百万円が主な要因であります。

流動負債の残高は、40,103百万円（前連結会計年度末は31,951百万円）となり、8,151百万円増加いたしました。これは短期借入金の増加6,598百万円が主な要因であります。

固定負債の残高は、12,056百万円（前連結会計年度末は9,673百万円）となり、2,382百万円増加いたしました。これは長期借入金の増加1,313百万円が主な要因であります。

純資産の残高は、27,377百万円（前連結会計年度末は32,911百万円）となり、5,533百万円減少いたしました。これは利益剰余金の減少8,504百万円、為替換算調整勘定の増加3,033百万円が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1,712百万円（16.2%）増加し、当連結会計年度末は12,310百万円となりました。

営業活動の結果獲得した資金は1,306百万円（前年同期は5,285百万円の獲得）となりました。これは主に、減価償却費5,562百万円をはじめ、減損損失4,165百万円、売上債権の減少3,712百万円等の資金増加要因が、税金等調整前当期純損失5,875百万円、棚卸資産の増加4,032百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は6,869百万円（前年同期は5,862百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6,713百万円等によるものであります。

財務活動の結果獲得した資金は6,378百万円（前年同期は1,790百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純増額5,540百万円をはじめ、長期借入れによる収入4,355百万円等の資金増加要因が、長期借入金の返済による支出2,734百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、半導体供給不足影響等の減速要因やロシア・ウクライナ情勢等、国際情勢に重大な影響を及ぼす事象の解消時期が見通せないことから、先行きは不透明な状況が続くものと思われれます。また、上海のロックダウンや北京での感染拡大等、依然として新型コロナ感染再拡大の懸念は残っており、経営判断の難しい状況となっております。

このような経営環境を踏まえ、翌期の業績見通しにつきましては、売上高は前期比27.2%増の110,000百万円、営業利益は2,500百万円（前期は722百万円の営業損失）、経常利益は2,300百万円（前期は289百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,400百万円（前期は8,018百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を見込んでおります。

なお、本見通しは4月末時点の最新情報を織り込んでおりますが、依然として当社グループを取り巻く環境の先行きは不透明な状況にあり、流動的かつ困難を伴うものと予想されるため、実際の業績等はさまざまな不確定要素により大きく異なる可能性があります。

また、為替レートにつきましては1ドル125円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期などにつきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年3月31日) | 当連結会計年度 (2022年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,597 | 12,310 |
| 受取手形及び売掛金 | 16,707 | — |
| 受取手形 | — | 1 |
| 電子記録債権 | — | 777 |
| 売掛金 | — | 13,551 |
| 製品 | 1,604 | 2,503 |
| 仕掛品 | 787 | 1,240 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,314 | 12,451 |
| その他 | 1,314 | 2,527 |
| 貸倒引当金 | △2 | △2 |
| 流動資産合計 | 40,323 | 45,360 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 25,020 | 25,500 |
| 減価償却累計額 | △14,771 | △16,317 |
| 建物及び構築物(純額) | 10,249 | 9,182 |
| 機械装置及び運搬具 | 41,483 | 44,760 |
| 減価償却累計額 | △32,294 | △35,209 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 9,189 | 9,550 |
| 工具、器具及び備品 | 43,947 | 47,372 |
| 減価償却累計額 | △39,907 | △42,527 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 4,040 | 4,845 |
| 土地 | 3,724 | 3,468 |
| リース資産 | 651 | 240 |
| 減価償却累計額 | △156 | △217 |
| リース資産(純額) | 495 | 22 |
| 建設仮勘定 | 2,021 | 2,657 |
| その他 | 1,122 | 1,265 |
| 減価償却累計額 | △173 | △222 |
| その他(純額) | 949 | 1,043 |
| 有形固定資産合計 | 30,668 | 30,770 |
| 無形固定資産 | | |
| 特許権 | 187 | 9 |
| ソフトウェア | 314 | 106 |
| その他 | 5 | 1 |
| 無形固定資産合計 | 507 | 117 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,069 | 2,072 |
| 繰延税金資産 | 354 | 286 |
| その他 | 620 | 935 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 投資その他の資産合計 | 3,037 | 3,287 |
| 固定資産合計 | 34,213 | 34,176 |
| 資産合計 | 74,536 | 79,536 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年3月31日) | 当連結会計年度 (2022年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,026 | 9,733 |
| 短期借入金 | 12,311 | 18,910 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,493 | 3,199 |
| リース債務 | 281 | 50 |
| 未払法人税等 | 377 | 342 |
| 契約負債 | — | 613 |
| 未払費用 | 2,419 | 3,046 |
| 賞与引当金 | 713 | 653 |
| 役員賞与引当金 | 38 | — |
| 製品保証引当金 | 72 | 1,474 |
| その他 | 2,216 | 2,077 |
| 流動負債合計 | 31,951 | 40,103 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,782 | 7,095 |
| リース債務 | 90 | 88 |
| 繰延税金負債 | 194 | 1,229 |
| 退職給付に係る負債 | 2,801 | 2,816 |
| 役員株式給付引当金 | 26 | 62 |
| 製品保証引当金 | 91 | 64 |
| その他 | 686 | 698 |
| 固定負債合計 | 9,673 | 12,056 |
| 負債合計 | 41,625 | 52,159 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,206 | 3,206 |
| 資本剰余金 | 5,213 | 5,213 |
| 利益剰余金 | 28,878 | 20,374 |
| 自己株式 | △127 | △128 |
| 株主資本合計 | 37,170 | 28,665 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 624 | 609 |
| 為替換算調整勘定 | △4,623 | △1,590 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △260 | △307 |
| その他の包括利益累計額合計 | △4,259 | △1,287 |
| 純資産合計 | 32,911 | 27,377 |
| 負債純資産合計 | 74,536 | 79,536 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 83,065 | 86,504 |
| 売上原価 | 75,634 | 79,920 |
| 売上総利益 | 7,430 | 6,584 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,141 | 7,307 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 1,288 | △722 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 108 | 121 |
| 受取配当金 | 62 | 65 |
| 投資不動産賃貸料 | 65 | 65 |
| 持分法による投資利益 | 2 | 0 |
| 為替差益 | 39 | 195 |
| 固定資産売却益 | 4 | 4 |
| 補助金収入 | 369 | 233 |
| 保険解約返戻金 | 53 | — |
| その他 | 90 | 83 |
| 営業外収益合計 | 795 | 769 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 349 | 239 |
| 機械・工具等処分損 | 20 | 36 |
| その他 | 44 | 60 |
| 営業外費用合計 | 414 | 336 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 1,669 | △289 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 150 | — |
| 特別利益合計 | 150 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 2,105 | 4,165 |
| 製品保証引当金繰入額 | — | 1,420 |
| 投資有価証券評価損 | 74 | — |
| 投資有価証券売却損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 2,180 | 5,585 |
| 税金等調整前当期純損失(△) | △360 | △5,875 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 711 | 1,007 |
| 法人税等調整額 | △26 | 1,136 |
| 法人税等合計 | 685 | 2,143 |
| 当期純損失(△) | △1,045 | △8,018 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △1,045 | △8,018 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純損失(△) | △1,045 | △8,018 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 253 | △14 |
| 為替換算調整勘定 | △386 | 3,033 |
| 退職給付に係る調整額 | △227 | △47 |
| その他の包括利益合計 | △360 | 2,971 |
| 包括利益 | △1,405 | △5,047 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △1,405 | △5,047 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,206 | 5,213 | 30,311 | △16 | 38,715 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △388 | — | △388 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | — | — | △1,045 | — | △1,045 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △110 | △110 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | △1,433 | △110 | △1,544 |
| 当期末残高 | 3,206 | 5,213 | 28,878 | △127 | 37,170 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|----------|------------------|-------------------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調 整累計額 | その他の包括利 益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 371 | △4,237 | △32 | △3,898 | 34,816 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | — | △388 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | — | — | — | — | △1,045 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | △110 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 253 | △386 | △227 | △360 | △360 |
| 当期変動額合計 | 253 | △386 | △227 | △360 | △1,904 |
| 当期末残高 | 624 | △4,623 | △260 | △4,259 | 32,911 |

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,206 | 5,213 | 28,878 | △127 | 37,170 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △485 | — | △485 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | — | — | △8,018 | — | △8,018 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △1 | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | — | — | △8,504 | △1 | △8,505 |
| 当期末残高 | 3,206 | 5,213 | 20,374 | △128 | 28,665 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|----------|------------------|-------------------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調 整累計額 | その他の包括利 益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 624 | △4,623 | △260 | △4,259 | 32,911 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | — | — | △485 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | — | — | — | — | △8,018 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △14 | 3,033 | △47 | 2,971 | 2,971 |
| 当期変動額合計 | △14 | 3,033 | △47 | 2,971 | △5,533 |
| 当期末残高 | 609 | △1,590 | △307 | △1,287 | 27,377 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純損失 (△) | △360 | △5,875 |
| 減価償却費 | 4,882 | 5,562 |
| 減損損失 | 2,105 | 4,165 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 0 | △0 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △92 | △60 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △48 | △38 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 80 | △50 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △530 | — |
| 役員株式給付引当金の増減額 (△は減少) | 26 | 36 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △2 | 1,358 |
| 受取利息及び受取配当金 | △170 | △187 |
| 支払利息 | 349 | 239 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △2 | △0 |
| 有形固定資産処分損益 (△は益) | 15 | 31 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △150 | — |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 74 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △2,617 | 3,712 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 1,046 | △4,032 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 663 | △2,097 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 26 | △25 |
| その他 | 724 | △308 |
| 小計 | 6,020 | 2,430 |
| 利息及び配当金の受取額 | 171 | 187 |
| 利息の支払額 | △358 | △237 |
| 法人税等の支払額 | △664 | △1,084 |
| 法人税等の還付額 | 115 | 11 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,285 | 1,306 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,500 | △6,713 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 575 | 14 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △87 | △74 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △17 | △18 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 166 | — |
| 貸付けによる支出 | — | △4 |
| 貸付金の回収による収入 | 5 | 0 |
| その他 | △4 | △74 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,862 | △6,869 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 2,164 | 5,540 |
| 長期借入れによる収入 | 3,777 | 4,355 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,284 | △2,734 |
| 自己株式の取得による支出 | △109 | — |
| 配当金の支払額 | △388 | △485 |
| リース債務の返済による支出 | △364 | △285 |
| その他 | △3 | △13 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,790 | 6,378 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △19 | 896 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,194 | 1,712 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,403 | 10,597 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 10,597 | 12,310 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、買戻し契約に該当する有償支給取引については、金融取引として棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高について金融負債を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高に与える影響はありません。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計年度より「受取手形」、「電子記録債権」及び「売掛金」に含めて表示し、「流動負債」に表示していた「その他」は、当連結会計年度より「契約負債」及び「その他」に含めて表示しております。ただし、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

この結果、連結財務諸表に与える影響は、軽微であります。また、1株当たり情報に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う半導体を中心とした部品供給不足により、主要な得意先である自動車メーカーの減産が相次いでおります。その収束時期等を見通すことは困難であります。現時点で入手可能な情報に基づいて判断した結果、生産・販売活動に一定程度的影響があるものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。収束時期及び経営環境への影響が変化した場合には、上記の見積りの結果に影響し、翌連結会計年度以降の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては北米（米国、メキシコ）、中国等の現地法人がそれぞれ担当し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「東南アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業のセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実績価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|---------------------|---------|--------|--------|-------|--------|
| | 日本 | 北米 | 中国 | 東南アジア | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 29,408 | 27,413 | 23,689 | 2,553 | 83,065 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,674 | 61 | 2,476 | 4,468 | 11,680 |
| 計 | 34,082 | 27,474 | 26,166 | 7,022 | 94,745 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △738 | △788 | 2,712 | 50 | 1,236 |
| セグメント資産 | 22,341 | 22,092 | 22,375 | 7,975 | 74,784 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 2,007 | 1,770 | 650 | 454 | 4,882 |
| 持分法適用会社への投資額 | 21 | — | — | — | 21 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 1,884 | 2,337 | 1,178 | 889 | 6,290 |

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|---------------------|---------|--------|--------|-------|--------|
| | 日本 | 北米 | 中国 | 東南アジア | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 27,985 | 29,128 | 26,276 | 3,114 | 86,504 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 5,141 | 37 | 2,807 | 5,121 | 13,108 |
| 計 | 33,126 | 29,166 | 29,083 | 8,235 | 99,613 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △1,834 | △1,436 | 2,322 | 327 | △620 |
| セグメント資産 | 22,695 | 25,700 | 24,647 | 8,678 | 81,722 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 2,324 | 1,940 | 788 | 508 | 5,562 |
| 持分法適用会社への投資額 | 20 | — | — | — | 20 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 3,799 | 2,098 | 498 | 831 | 7,227 |

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 94,745 | 99,613 |
| セグメント間取引消去 | △11,680 | △13,108 |
| 連結財務諸表の売上高 | 83,065 | 86,504 |

(単位:百万円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|----------------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 1,236 | △620 |
| セグメント間取引消去 | 56 | △106 |
| その他の調整額 | △4 | 4 |
| 連結財務諸表の営業利益又は営業損失(△) | 1,288 | △722 |

(単位:百万円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 74,784 | 81,722 |
| 全社資産(注) | 4,592 | 4,688 |
| その他の調整額 | △4,840 | △6,874 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 74,536 | 79,536 |

(注) 全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券及び出資金並びに投資不動産)であります。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|---------------|--|--|
| 1株当たり純資産 | 1,721円28銭 | 1,432円03銭 |
| 1株当たり当期純損失(△) | △54円35銭 | △419円41銭 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当連結会計年度において、株式給付信託(BBT)制度に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社株式は、1株当たり純資産の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
- なお、当該期末発行済株式総数は、前連結会計年度においては261千株、当連結会計年度においては261千株、期中平均株式数は、前連結会計年度においては151千株、当連結会計年度においては261千株であります。
3. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|------------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円) | △1,045 | △8,018 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純損失(△)(百万円) | △1,045 | △8,018 |
| 期中平均株式数(株) | 19,231,735 | 19,119,218 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当事業年度 (2022年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,334 | 2,426 |
| 受取手形 | — | 1 |
| 電子記録債権 | 1,289 | 777 |
| 売掛金 | 6,045 | 5,835 |
| 製品 | 342 | 302 |
| 仕掛品 | 481 | 693 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,154 | 4,486 |
| 前払金 | 259 | 367 |
| 前払費用 | 22 | 21 |
| 未収入金 | 1,493 | 2,453 |
| 関係会社短期貸付金 | — | 1,067 |
| その他 | 6 | 10 |
| 貸倒引当金 | △2 | △86 |
| 流動資産合計 | 15,427 | 18,357 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 2,501 | 519 |
| 構築物 | 14 | 4 |
| 機械及び装置 | 1,050 | 606 |
| 車両運搬具 | 10 | 4 |
| 工具、器具及び備品 | 1,762 | 2,322 |
| 土地 | 3,056 | 2,755 |
| リース資産 | 490 | 18 |
| 建設仮勘定 | 551 | 886 |
| 有形固定資産合計 | 9,438 | 7,116 |
| 無形固定資産 | | |
| 特許権 | 187 | 9 |
| ソフトウェア | 225 | 27 |
| リース資産 | 3 | — |
| 無形固定資産合計 | 416 | 37 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,047 | 2,052 |
| 関係会社株式 | 9,537 | 9,537 |
| 出資金 | 3 | 3 |
| 関係会社出資金 | 2,698 | 2,698 |
| 差入保証金 | 30 | 30 |
| 繰延税金資産 | 967 | 252 |
| その他 | 268 | 263 |
| 貸倒引当金 | △7 | △7 |
| 投資その他の資産合計 | 15,545 | 14,830 |
| 固定資産合計 | 25,399 | 21,984 |
| 資産合計 | 40,827 | 40,342 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当事業年度 (2022年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 89 | 109 |
| 電子記録債務 | 1,545 | 1,028 |
| 買掛金 | 4,050 | 3,575 |
| 短期借入金 | 3,200 | 7,250 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,289 | 1,581 |
| リース債務 | 280 | 49 |
| 未払金 | 207 | 822 |
| 未払費用 | 804 | 1,032 |
| 未払法人税等 | 42 | 38 |
| 前受金 | 213 | 101 |
| 預り金 | 30 | 35 |
| 賞与引当金 | 680 | 626 |
| 役員賞与引当金 | 38 | — |
| 製品保証引当金 | — | 1,420 |
| 設備関係支払手形 | 550 | 478 |
| その他 | 1 | 5 |
| 流動負債合計 | 13,023 | 18,155 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,547 | 4,504 |
| 関係会社長期借入金 | 1,000 | 1,000 |
| リース債務 | 87 | 87 |
| 退職給付引当金 | 2,283 | 2,256 |
| 役員株式給付引当金 | 26 | 62 |
| 債務保証損失引当金 | — | 110 |
| その他 | 550 | 550 |
| 固定負債合計 | 7,495 | 8,573 |
| 負債合計 | 20,518 | 26,729 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,206 | 3,206 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 802 | 802 |
| その他資本剰余金 | 4,411 | 4,411 |
| 資本剰余金合計 | 5,213 | 5,213 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 資産買換差益積立金 | 69 | 69 |
| 固定資産圧縮積立金 | 107 | 107 |
| 繰越利益剰余金 | 11,202 | 4,521 |
| 利益剰余金合計 | 11,378 | 4,698 |
| 自己株式 | △115 | △115 |
| 株主資本合計 | 19,683 | 13,002 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 624 | 609 |
| 評価・換算差額等合計 | 624 | 609 |
| 純資産合計 | 20,308 | 13,612 |
| 負債純資産合計 | 40,827 | 40,342 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 34,069 | 33,112 |
| 売上原価 | 31,656 | 31,430 |
| 売上総利益 | 2,413 | 1,681 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,163 | 3,612 |
| 営業損失(△) | △750 | △1,930 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び受取配当金 | 1,353 | 2,119 |
| 為替差益 | 136 | 232 |
| 補助金収入 | 346 | 196 |
| その他 | 178 | 123 |
| 営業外収益合計 | 2,015 | 2,671 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 57 | 48 |
| 債務保証損失引当金繰入額 | — | 110 |
| 固定資産除却損 | 14 | 23 |
| その他 | 24 | 27 |
| 営業外費用合計 | 96 | 210 |
| 経常利益 | 1,168 | 530 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 150 | — |
| 特別利益合計 | 150 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 2,105 | 4,165 |
| 製品保証引当金繰入額 | — | 1,420 |
| 投資有価証券評価損 | 74 | — |
| 投資有価証券売却損 | 0 | — |
| 特別損失合計 | 2,180 | 5,585 |
| 税引前当期純損失(△) | △860 | △5,055 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 292 | 425 |
| 法人税等調整額 | △267 | 714 |
| 法人税等合計 | 25 | 1,140 |
| 当期純損失(△) | △886 | △6,195 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | 資産買換差益積立金 | 固定資産圧縮積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 3,206 | 802 | 4,411 | 5,213 | 69 | 107 | 12,476 | 12,653 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | - | - | - | - | - | - | △388 | △388 |
| 当期純損失(△) | - | - | - | - | - | - | △886 | △886 |
| 自己株式の取得 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | - | △1,274 | △1,274 |
| 当期末残高 | 3,206 | 802 | 4,411 | 5,213 | 69 | 107 | 11,202 | 11,378 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | |
| 当期首残高 | △5 | 21,067 | 371 | 21,438 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | - | △388 | - | △388 |
| 当期純損失(△) | - | △886 | - | △886 |
| 自己株式の取得 | △109 | △109 | - | △109 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | - | - | 253 | 253 |
| 当期変動額合計 | △109 | △1,384 | 253 | △1,130 |
| 当期末残高 | △115 | 19,683 | 624 | 20,308 |

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | 資産買換差益積立金 | 固定資産圧縮積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 3,206 | 802 | 4,411 | 5,213 | 69 | 107 | 11,202 | 11,378 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | - | - | - | - | - | - | △485 | △485 |
| 当期純損失(△) | - | - | - | - | - | - | △6,195 | △6,195 |
| 自己株式の取得 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | - | △6,680 | △6,680 |
| 当期末残高 | 3,206 | 802 | 4,411 | 5,213 | 69 | 107 | 4,521 | 4,698 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | |
| 当期首残高 | △115 | 19,683 | 624 | 20,308 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | - | △485 | - | △485 |
| 当期純損失(△) | - | △6,195 | - | △6,195 |
| 自己株式の取得 | - | - | - | - |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | - | - | △14 | △14 |
| 当期変動額合計 | - | △6,680 | △14 | △6,695 |
| 当期末残高 | △115 | 13,002 | 609 | 13,612 |